

社会福祉法人回精福祉会

- ・いぼりの里（生活介護/就労継続支援B型）
- ・ワークいぼりの里（生活介護/就労継続支援B型）
- ・フレンドいぼりの里（生活介護/就労継続支援B型/就労移行支援）

ワーク、フレンド利用者募集中です

※ホームページは → Google「いぼりの里」で検索

Instagramは → ホームページから「iborinosato2」で閲覧

・地域活動支援センターいぼりの里

・日中一時支援事業いぼりの里

・グループホームいぼりの里

・障害者相談事業所いぼりの里

一般相談と計画相談受けたまわります



あけましておめでとうございます。良き新春を迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。旧年中は、利用者さま、ご家族さまには、ご理解とご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も、利用者さまが安心して一日一日を過ごせる環境づくりに努め、職員一同、誠心誠意支援に取り組み、障害者の方が地域で安心して暮らせる社会の実現をお手伝いしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年は9月から10月にかけて「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会」が愛知県を中心に開催されます。中でも豊田合成記念体育館「エントリオ」ではハンドボール競技が行われ、アジアの国々から選手や関係者が稲沢市に訪れます。また、豊田合成ハンドボールチームの「ブルーファルコン名古屋」から日本代表として選手が出ますので、みんな応援しましょう。スポーツを通して国際的な交流が体感できる貴重な機会になりますね。世界のトップ選手が集うスポーツ大会はテレビ越しでも伝わってくる緊張感や熱気にワクワクしますので待ち遠しく感じられます。

さて、12月のクリスマス会では、稲沢市社会福祉協議会さまからの「障がい福祉施設サンタクロース事業助成金」で、いぼりのサンタさんが、利用者さまへ、プレゼントを贈りました。クリスマス会の楽しい様子は、いぼりの里だよりにたくさん写真を載せていますので、是非ご覧ください。稲沢市社会福祉協議会さまありがとうございました。厚く御礼申し上げます。また、25日(木)には「クリスマスのお楽しみ献立」で、サンドウィッチ(ツナ・たまご・ポテトサラダの3種類)、ブラウンシチュー、サラダ、唐揚げ、ミニケーキ2個、ジュースもありみんな笑顔でいっぱいでした。



今の日本は、円安とエネルギー価格の高騰により、飲食料品、電気、ガス、ガソリン代など生活に不可欠な品目の価格が上昇しています。特に飲食料品の値上がりは、2025年累計で2万609品目を数え、「十分な食料品が買えなくなった」という声もあり深刻な状況です。いぼりの里の食材料におきましても例外ではなく、全品目値上がっており、お米を「国内ブレンド米」から「米国のカルローズ米」に変更、献立をパン食とか麺類にして日数を増やし食材料の工夫をして、どうにか昼食代310円は維持しています。美味しい食事をみなさんに提供し笑顔を見るため頑張ります。どうぞ令和8年もいぼりの里をよろしくお願いします。

令和8年1月1日 障害者相談事業所(理事) 上條 正木

## 〈2025年12月20日中部経済新聞掲載〉



試合観戦を楽しむ参加者

【尾張】豊田合成(本社 清須市)は、地域貢献とハンドボール競技の認知拡大を目的に、稲沢市の豊田合成記念体育館「エントリオ」で行われたハンドボールチーム「豊田合成ブルーファルコン名古屋」の公式戦に、福祉施設関係者招待として、豊田合成の地元福祉施設の利用者や職員ら約40人を招待した。当日は、招待客にチームのマフラータオルなど応援グッズを配布。試合が始まると、ブルーファルコン名古屋のゴールが決まるたびに大きな歓声が上がった。会場は熱気に包まれた。同取り組みは2022年から開始。新型コロナウイルスの影響で福祉施設の利用やレクリエーションが制限されていた中で、利用者や職員にリフレッシュの機会を提供したいとの思いから始まった。今回で4年目。交流のある福祉施設を中心に招待している。

## 〈インフルエンザ情報〉

愛知県が11月にインフルエンザ警報を発令してから約1ヶ月経ちました。流行が止まる気配なく、定点医療機関あたりの報告が12/14現在、50人程度で推移しています。いぼりの里では12月中の感染者は、利用者さま3名、利用者さまの家族0名、職員3名、職員の家族2名、計8名です。こまめな手洗いやアルコール消毒することで、ウイルスなどがついた手で口や鼻をさわって感染する「接触感染」を防げます。せきや会話で口から出る小さな「飛沫」は、マスクを着用することで感染を防げます。手指消毒、手洗い、マスク着用は予防対策の基本です。ご協力のほどお願い申し上げます。